

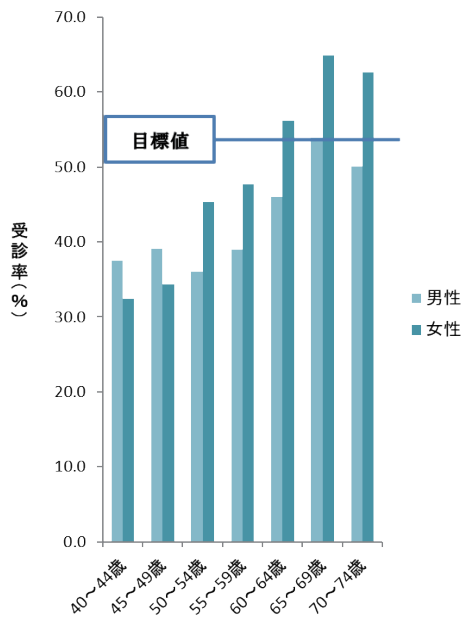
健診受診率はV字回復へ

若年層からの健診がカギ

先月号では町民の健康状態についてご案内しました。特徴として、高血圧の方の割合が高いということでしたが、ご自身の健康状態を把握するために最も大切なこと…。それは「健康診断を定期的に受けること」です。

コロナ禍の影響もあり、ここ数年低迷していた特定健診やがん検診の受診率も、令和4年度はほぼコロナ前の水準まで回復しました。

特定健診 年代別受診率



令和4年度がん検診結果

がん検診結果	人数
要精密検査該当	187名
がんまたはがんの疑い	12名

一方で、左の表を見てわかる通り、40〜50代の方の受診率が低いこと、さらに男性の受診率が伸び悩んでいることが課題の一つとなっています。この年代は「働き盛り世代」とも呼ばれ、仕事が多忙で、生活リズムが不規則になりがちです。さらに、運動不足や過度の食事、飲酒などによりメタボにもなりやすいと言われていています。健診で異常値が確認されても、症状がなければそのままにしていく方もいるかもしれません。

【問合せ】

健康福祉課 健康増進係
電話 0241-62-6180

町の特定健診では、心電図検査や眼底検査などに加え、1日の推定食塩摂取量検査も導入しています。

また、がん検診においては、全体で187名の方が要精密検査該当となり、そのうち、がんまたはがんの疑いとなった方が12名いました。このようなことから、「1年に1回は健康診断を」受けていただき、その後の生活習慣にいかしていただきたいと思っています。また、町では5月末から総合健診・婦人科検診を開始します。対象者・申込者には事前資材等を配付しますので内容のご確認をお願いします。



保健師
土橋 一馬

総合健診の検査項目

健診の種類	対象者	受診料金
特定健診	40～74歳の国民健康保険加入者	1,000円(40・45・50・55歳の方は無料)
胸部レントゲン検査	40歳以上の方	500円
胃がん(バリウム)検診	30歳以上の方	1,500円
大腸がん検診	35歳以上の方	300円
肺がん(カクタン)検診	40歳以上の方	700円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円
肝炎検診	40歳以上の方	500円
歯周病検診	40・50・60・70歳の方	500円
健康検査	75歳以上の方	無料
若年健診	16～39歳の方	無料